

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名		精神看護学概論			
科目分類	専門分野Ⅱ	履修年次	1年次	履修時期	12月～3月
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	専任教員	実務経験	精神看護領域臨床実務経験あり		
科目目的	精神の発達と健康について学び、精神に影響する因子と精神看護の意義・対象を理解する。				
学習目標	1. 人間の心の発達および心の健康に関連する要因がわかる。 2. 精神看護の対象・役割がわかる。 3. 精神の危機的状況にある人や精神を障害された個人とその家族を理解する。				
授業計画	回	授業内容			授業方法
	1	精神保健で扱われる現象 精神的健康の保持・増進としての精神保健			講義
	2	脳の構造と認知機能 精神(心)の構造とはたらき			講義
	3	心の発達			講義
	4	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題			協同学習
	5	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題			協同学習
	6	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題			
	7	精神(心)の危機状況と精神保健 精神症状論と状態像			講義
	8	精神症状論と状態像			講義・DVD視聴
	9	精神症状論と状態像			講義・DVD視聴
	10	現代社会と精神保健			講義・DVD視聴
	11	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題			協同学習(発表)
	12	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題			協同学習(発表)
	13	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題			協同学習(発表)
	14	自殺対策 精神看護 リエゾン精神看護			講義・DVD視聴
	15	筆記試験			
使用教材	1. 新体系看護学全書 精神看護学① 精神看護学概論 精神保健 メヂカルフレンド社 2. 新体系看護学全書 精神看護学② 精神障害をもつ人の看護 メヂカルフレンド社				
成績評価の方法	筆記試験90点 協同学習(個人発表)10点				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名	精神看護学援助論 I (精神疾患)				
科目分類	専門分野 II	履修年次	2年次	履修時期	10月～1月
単位(時間数)	1単位(15時間)	講義時間	14時間	試験時間	1時間
担当教員	医師	実務経験	精神科医師		
科目目的	精神障害の病像の基礎を学び、診察・検査や各治療方法の意義や方法について理解する。				
学習目標	精神科における病態・診察・検査・症状や各治療方法の意義や方法について理解する。				
回	授業内容				授業方法
1	代表的疾患(1)統合失調症				講義
2	代表的疾患(2)気分障害				講義
3	代表的疾患(3) ※脳器質性精神障害～認知症を中心に				講義
4	代表的疾患(4) ※人格障害				講義
5	代表的疾患(5) ※摂食・性・知的機能の障害 ※小児・児童期精神医学				講義
6	治療の実際 ※統合失調症 ※躁うつ病の治療				講義
7	精神療法 ※その他の治療法 ※精神症状と状態像の把握:コミュニケーション のコツと要点				講義
8	試験				
使用教材	新体系看護学全書 精神看護② 精神障害をもつ人の看護 メヂカルフレンド社				
成績評価の方法	筆記試験				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名	精神看護学援助論Ⅱ(精神看護)				
科目分類	専門分野Ⅱ	履修年次	2年次	履修時期	11月～2月
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	専任教員 看護師	実務経験	精神看護領域臨床実務経験あり		
科目目的	精神の危機的状況にある人々および、精神を障害された人々とその家族に対する看護に必要な基本技術を理解する。				
学習目標	1. 精神疾患における症状の特徴を理解し、看護の実際を学ぶことができる。 2. 精神科における主な検査・治療とその看護について学ぶことができる。 3. 対人関係理論とプロセスレコードについて学習を深め、今後の看護に活かすことができる。 4. 精神看護学実習における看護過程のポイントを理解する。				
回	担当	授業内容			授業方法
1	看護師	精神障害をもつ人との関わり方			講義
2		精神障害をもつ人とのコミュニケーション			講義
3		精神科病棟という治療的環境と患者の生活			講義
4		事例で学ぶ:精神疾患/障害をもつ患者への看護			講義
5		事例で学ぶ:精神疾患/障害をもつ患者への看護			講義
6		事例で学ぶ:身体疾患を合併している患者への看護			講義
7		事例で学ぶ:身体疾患を合併している患者への看護			講義
8	専任教員	ヒルデガード・ペプロウの理論 アイダ・ジーン・オーランドの理論			講義
9		アーネスティンウィーデンバックの理論 プロセスレコード			講義
10		ジョイス・トラベルビーの理論 ドロセア・E・オレムの理論 オレム-アンダーウッド看護論			講義・DVD視聴
11		精神看護学実習の看護過程 記録用紙の説明			講義
12		精神看護学実習の看護過程 事例を用いた看護過程の展開			個人ワーク
13		精神看護学実習の看護過程 事例を用いた看護過程の展開			個人ワーク
14		看護過程発表と意見交換			グループワーク・解説
15		筆記試験			
使用教材	新体系看護学全書 精神看護学② 精神障害をもつ人への看護 メヂカルフレンド社				
参考文献	精神科看護ガイドライン・精神障害をもつ人の看護				
成績評価の方法	筆記試験90点、課題の取り組み10点				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名	精神看護学援助論Ⅲ(精神保健医療)				
科目分類	専門分野Ⅱ	履修年次	3年次	履修時期	4月～5月
単位(時間数)	1単位(15時間)	講義時間	14時間	試験時間	1時間
担当教員	専任教員	実務経験	精神領域臨床看護実務経験あり		
科目目的	精神の健康の保持・増進のための保健活動を理解する。				
学習目標	精神保健医療の法制度を理解し、精神の健康の保持・増進のための保健活動がわかる。				
回	授業内容				授業方法
1	精神医療看護の歴史的変遷				講義
2	精神看護学と今後の課題 精神科看護と法律 日本の精神保健医療の現状と改革ビジョン				講義・DVD視聴
3	精神医療と法制度				講義
4	病院から地域へ				講義・DVD視聴
5	地域で生活する精神障害者を支える仕組み				講義
6	地域で生活する精神障害者を支える仕組み				講義
7	地域で生活する精神障害者を支える仕組み				講義・DVD視聴
8	筆記試験				
使用教材	1. 新体系看護学全書 精神看護学① 精神看護学概論 精神保健 メヂカルフレンド社 2. 新体系看護学全書 精神看護学② 精神障害をもつ人の看護 メヂカルフレンド社 3. 精神看護学—学生患者のストーリーで綴る実習展開 医歯薬出版				
成績評価の方法	筆記試験				